

## 電離真空計 SH200/ST200 基板保全サービス 交換作業手順書


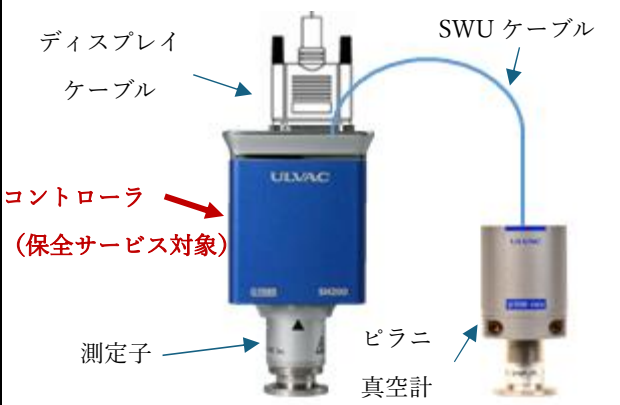
株式会社アルバック  
コンポーネント事業本部

### 1. 概要

本書は基板保全サービスをご利用される際の真空計の交換に関する手順書です。



### 2. 保全サービス対象機器と機器構成

単体とコンビネーションモードで機器構成が異なります。

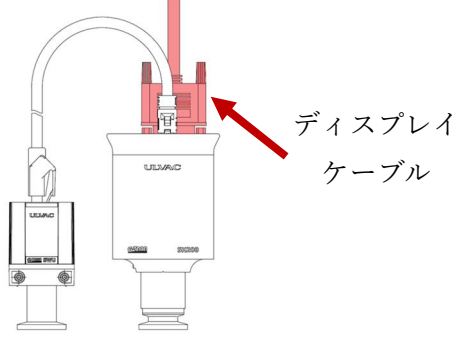
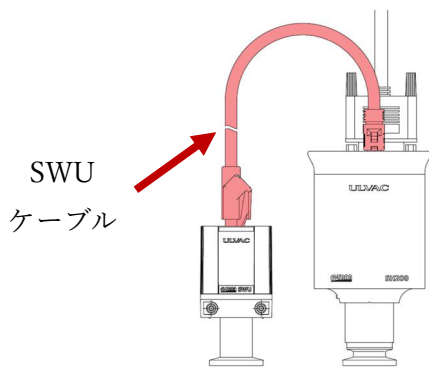

単体モード	コンビネーションモード
 <p>ディスプレイ ケーブル</p> <p>コントローラ (保全サービス対象)</p> <p>測定子</p>	 <p>ディスプレイ ケーブル</p> <p>コントローラ (保全サービス対象)</p> <p>測定子</p> <p>SWUケーブル</p> <p>ピラニ 真空計</p>


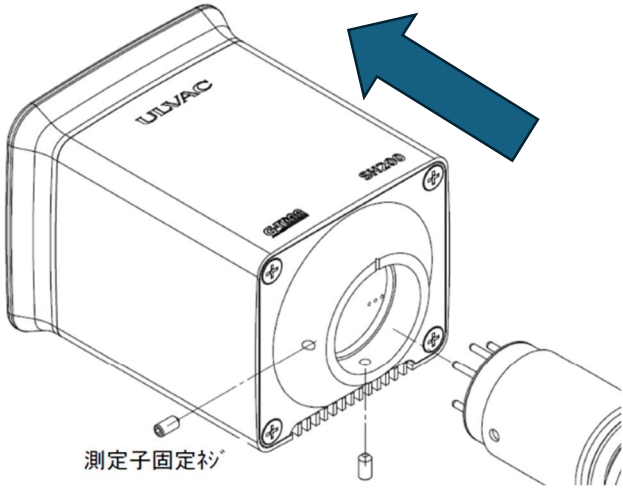
### 3. 使用工具

作業の前に下記工具をご準備ください。

工具	仕様など
ドライバー	 <p>ディスプレイケーブルコネクタの取り外し、固定に使用します。 先端 4mm 程度、プラス or マイナスは装置側の D-sub コネクタの仕様に合わせて選定ください。</p>
六角レンチ	 <p>測定子固定ネジの取り外し、固定に使用します。 M3 (呼び 1.5)</p>

## 4. 作業手順

1. 既設真空計の取り外し コンデンサ交換対象のコントローラを設備から取り外す作業です		
1-1	ディスプレイケーブル (D-sub15pin) の取り外し	<p>可能な場合は事前に真空計への電源供給を遮断してください。工具で D-sub コネクタのネジを緩めてケーブルを取り外してください。</p>  <p>ディスプレイケーブル</p> <p>このコネクタは IG の電源、セットポイント、圧力値などが含まれています。コネクタを抜くことによる設備側のインターロックの条件などを事前にご確認ください。</p>
1-2	SWU ケーブルの取り外し ※コンビネーションモードで ご使用の場合のみ	<p>コネクタのラッチをケーブル差し込み方向に押し込みながらコントローラからケーブルを引き抜いてください。無理に抜くとコネクタが破損する可能性がありますのでご注意ください。</p>  <p>SWU ケーブル</p>  <p>ここを押し込みながら 全体を引き抜く</p> <p>受け側に引っかかっ ている部分</p> <p>押す方向</p> <p>※実際の部品は全体が黒色です。</p>

<p>1-3</p>	<p>測定子固定ネジを緩める</p>	<p>六角レンチで2個所の固定ネジを緩めてください。</p> 
<p>1-4</p>	<p>コントローラの取り外し</p>	<p>コントローラを軸方向に引き抜いてください。コントローラを取り外しても測定子内部の真空は保持されます。</p> 
<p>1-5</p>	<p>コントローラの返却</p>	<p>エアキャップなどで養生し弊社まで送付ください。</p> <p><b>【送り先】</b>          〒253-8543          神奈川県茅ヶ崎市萩園 2500          株式会社アルバック コンポーネント事業本部 SH200 基板保全サービス係 宛          電話番号 0467-89-2418          ※送り状に「基板保全対象品」と明記してください。</p>

2. コンデンサ交換後のコントローラの取り付け コンデンサ交換後のコントローラを設備に取り付ける作業です		
3-1	コントローラの取り付け	<p>コントローラのソケットと測定子のピンの配置を確認して取り付けてください。</p> 
3-2	測定子固定ネジの取り付け	<p>六角レンチで2個所の固定ネジを均等に締めてください。</p> 
3-3	SWU ケーブルの取り付け ※コンビネーションモードでご使用の場合のみ	<p>SWU ケーブルを差し込んでください。</p> <p>コンビネーションモードでご使用の場合は、ディスプレイケーブル接続前に本ケーブルを接続してください。本ケーブルを接続した状態で通电することで外部真空計を認識しています。</p>
3-4	ディスプレイケーブルの取り付け	<p>ディスプレイケーブルを差し込み、ネジを固定してください。</p>

以上